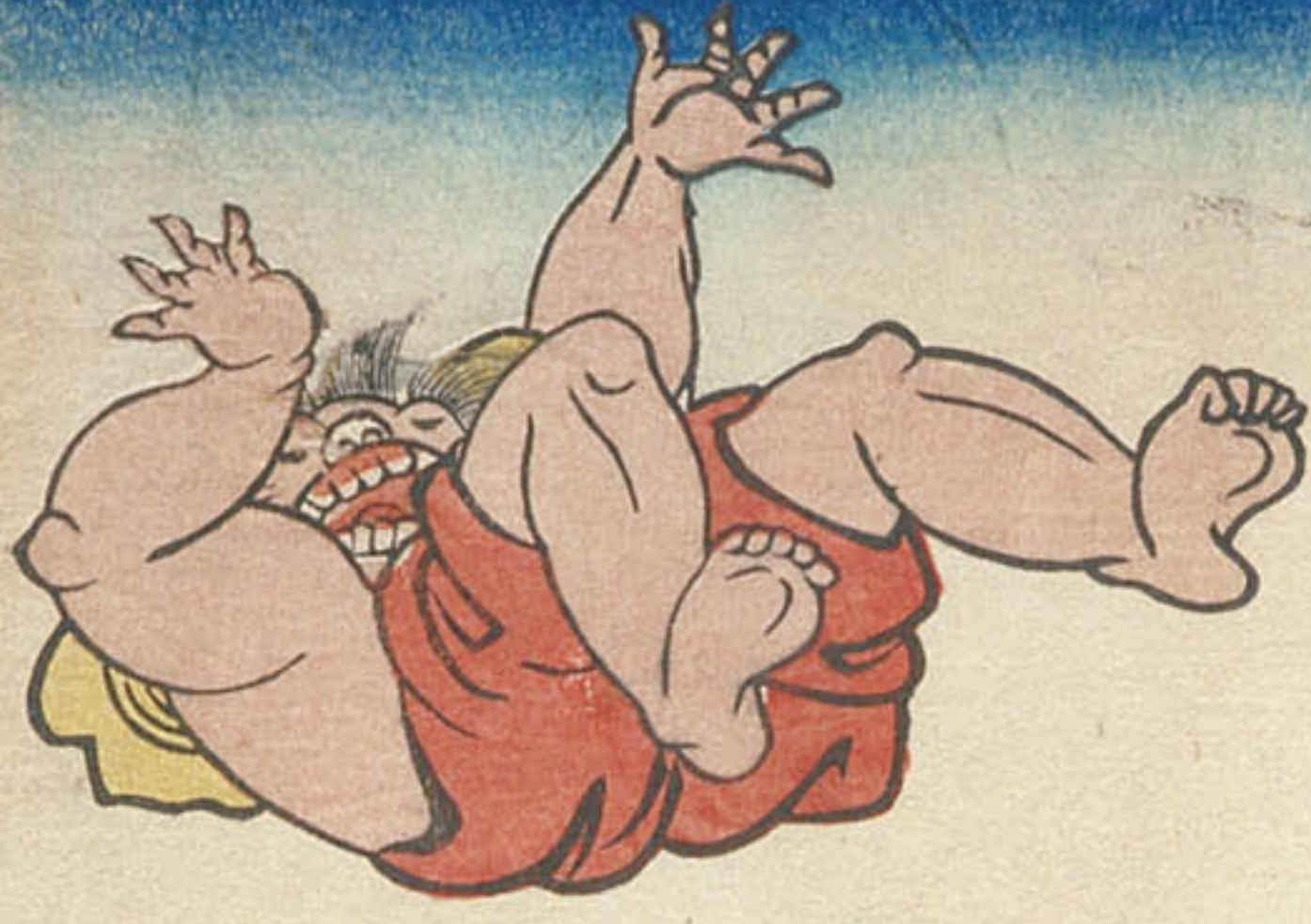


厄病除之神

當其四國西國より
 ともりところ倍々金財
 ありといふ多病の全く
 強暑の毒をうけぬの
 ういふ終り取熱の
 ぬきせざるめんありまを
 左のさんこそれはま
 らだ九死のうれいほ



諸人こそひのこめ右病うひがる
 ことりところあるは
 一黒豆 十八粒
 一白糸 八々
 右ニッおをめめお挿家内申毎日喰ふれば
 その毒を拂ふことごとくひるし



一光寺
 山崎盛重

下
 兼榮版

1-2-12 3974